



2025-2026 RI 会長:フランчесコ・アレツツォ 2570 地区ガバナー:坂口孝 会長:晝間和弘 幹事:後藤健

13号 3407例会 2025年10月2日(木)

R財団寄付表彰

マルチプルポールハリスフェロー4回
細淵克則会員



ロータリー財団への多額の寄付(25万ドル)「アーチ・クランフ・ソサエティ」に該当する方は2570地区には3人いらっしゃいます。皆さんも頑張ってください。

❀ 会長の時間 ❀ 晝間和弘会長

本日は2つの報告をさせていただきます。

まず、9月23日に開催されました第5回米山奨学生スピーチコンテストについてです。

入間ロータリーファミリーのマック・ジャ・ハンさんが、見事に優秀賞を受賞されました。

5分間のスピーチは写真を撮ることも忘れるほど感動的なものでした。ハンさんは来週卓話をお願いしてありますので楽しみにしてください。

次に9月27日土曜日、国立女性教育会館で開催されましたロータリー・リーダーシップ研究会、RLIパート1に入間RCからは、繁田エレクト、木下パスト会長、菅野奉仕プロジェクト委員長、駒形プログラム委員長、そして私の5名で参加し、1時限から6時限まで、みっちり1日勉強してまいりました。私は昨年パート2とパート3を受講しておりましたので、気楽な気持ちで臨みましたが、1時限目から思うように発言できず、自分の知識不足を痛感いたしました。

受講内容についてご説明しますと、6つのセッションがございます。第1セッションは「組織」、私とロータリー世界について。



第2セッションは「リーダーシップ戦略」、ロータリーにおけるリーダーシップについて。第3セッションは「クラブを作る1」、倫理と職業奉仕について。第4セッションは「クラブを作る2」、会員の参加を促すことについて。第5セッションは「財団」、補助金と寄付について。第6セッションは「各パートの総合化」、セッション1から5で得た知識の組み上げです。

各セッションは6名から8名のグループで行われ、同じクラブにならないよう編成されているため、他クラブの事情もよく分かり、良い交流ができました。それぞれ名札には、名前、所属クラブ、役職、入会年数が記載されており、入会年数はプレッシャーになりましたが、何を答えても間違いはなく受け入れてくれる雰囲気でしたので、発言しやすく、大変刺激になりました。この歳になって1日フルに頭を使うことも珍しく、知恵熱が出たかどうかと思いましたが、幸い体調を崩すこともありませんでした。

パート2から受講することも可能ですが、今年度でテキストが変更になりますので、来年受講されるのが良いかと思います。

来年受講される方へのアドバイスとしましては、『年度計画書』と『名刺』をたくさん持って受講されることをお勧めいたします。

また、入会年数が長ければ長いほどプレッシャーになりますので、早めに受講して知り合いを増やすのも良いと思います。

パート3まで受講しますと、ほぼ全員の受講者と知り合いになり、地区大会やIMなどでも楽しい会話ができます。これがロータリアンの良いところだと思います。

まだ受講されていない会員の皆様は、ぜひ来年の受講をご検討ください。あくまでも強制ではなく、自主的に受講していただくのが良いと私は考えております。

<幹事報告>

後藤健幹事

<協議事項>

1. 11月、12月のプログラム
 - ・11月第1例会は外部講師卓話なので30分の時間を確保する
 - ・12月の第一例会は、我らの生業の卓話
2. 会計報告（秋色例会ハザマダイナー）
3. その他
 - ・入間市教育委員会に特殊学級用資材等を寄付する



<報告・予定>

I 10/2(木)会長幹事会

- 10/6(月)地区大会記念ゴルフ
(鳩山カントリークラブ)
- 10/9(木)米山月間卓話マックジャハンさん
- 10/14(火)日高 RC チャリティーゴルフ大会
- 10/16(木)入間 RC・入間南 RC 合同例会
- 10/18(土)地区役員会議・
第二回オリエンテーション
- 10/26(日)ポリオ根絶チャリティー
スーパーカーツーリング
- 11/2(日)ポリオスリーデーマーチ
10キロウォーキング
- 11/17(月)R財団地域セミナー
- 11/22. 23(土日)地区年次大会

II 10/6(月)杉島市長チャリティーゴルフ

- 10/11(土)豊岡中学校体育祭
- 10/11(土)黒須中学校体育祭

その他報告

1. 11月の第一例会から、ネクタイ着用でお願いいたします。
2. 入間南との合同例会出欠確認と、地区大会出欠確認をご確認お願い致します。
3. 入間市教育委員会に特殊学級用資材をニコニコボックスの基金にて寄付
4. ロータリーレート 149 円

<委員長報告>

【プログラム委員会】 駒形一人委員長

次週はハンさんの卓話となっておりますので出席よろしくお願ひいたします。本日例会終了後にプログラム委員会と親睦委員会合同の家庭集会を行いますので関係の方々には出席お願い致します。



【米山記念奨学会】 一柳達朗統括委員長

28日に米山梅吉記念館研修旅行には全員で41名の参加がありました。学友さんも4人来ていただき非常に盛大にできました。10月9日、ハンさん卓話あります。皆さん是非参加してお話を聞いて下さい。



【青少年プログラム委員会】 木下登委員長

12月20日の入間 RC 主催の晝間年度のメイン事業であるクリスマスプレゼント配布にはメンバーの多くの方に参加をしていただき、この事業を盛り上げていきたいと考えております。3つの委員会が担当でやりますが、今日の例会後の家庭集会でのお話を参考にして12月20日には是非とも成果を上げたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



【広報・雑誌委員会】 水村雅啓委員

ロータリーの友 10月特集
・地域社会の経済発展月間
米山月間 米山を知って楽しもう
・地域特集、
ロータリアンの酒蔵リスト
(埼玉の鏡山・菊泉・川越など)
・来年6月の台北国際大会案内
・地区大会・IMで活用できるスピーチ記事
・俳句特集、友愛の広場（鶴ヶ島 RC 活動紹介）



【ゴルフ部同好会委員会】 繁田光部長

10/16 合同例会前の合同ゴルフの出欠未提出者は早急に提出下さい。入間南 RC から15名の組み合わせ受領済。早期に組合せ作成・共有予定です。



<ニコニコBOX> 新井格 S A A

🌸 晝間和弘君、後藤健君、繁田光君、新井格君、宮崎正文君、友野政彦君、駒形一人君、馬路宏樹君、間野尚君、細田浩司君、白幡英悟君、津藤淳也君、一柳達朗君
大塚会員卓話宜しくお願い致します。楽しみにしています。

🌸 晝間和弘君
ハンさん優秀賞おめでとう。9/23 菅野会員、9/27 駒形には車を出して頂きありがとうございました。

🌸 繁田光君
ハンさん優秀賞おめでとう。お祝いありがとうございます。

🌸 新井格君
ハンさんおめでとうありがとうございます。

🌸 菅野茂実君
RLI お疲れさまでした。駒形さん送り迎えありがとうございました。

🌸 駒形一人君
私事ですが、月例ゴルフで優勝しました。

🌸 後藤健君
某電力会社と2年間契約を結びました。

本日¥92,000 累計¥321,000

❀ 会員卓話「我等の生業 2」 ❀

❀ 大塚 拓 会 員 ❀

4月3日に「我らの生業」を担当した。90年代に家業の関係から国際政治に関心を持ったこと、2020年前後には国際情勢が荒れて戦争のリスクが高まると考え、それを防ぐことを使命と考え政治家になったこと、現在アメリカが国際秩序の再構成を図る中でこれまでとは全く異なる時代に入ったこと、我が国は過去30年で立ち遅れた先端科学技術の再構築と経済の立て直し、防衛力強化などが必要でありそうした仕事に力を入れてきたことなどをお話したが、もう一回話をしろということで、続編をお話します。



前回から半年、アメリカが従来の秩序を壊し新たな状況を目指していることはより鮮明になった。国連・WTOなどは完全に機能不全となり、同盟国には高関税とGDP5%の防衛費を求め、ウクライナ・欧州防衛の負担には否定的で、レアアース問題などで対中姿勢は融和的に変化し、台湾防衛へのコミットメントは不透明化している。情報空間の混乱に拍車がかかり、近年欧米で起きていた世論の分断が日本にも波及し、国内政治の焦点は内向き化し、衆参少数与党となり政治が停滞・不安定化した。2日後には新たな自民党総裁が誕生するが、その総裁選でも、激変する国際情勢に対応した安全保障・経済戦略や中長期の人口動態を踏まえた社会保障・財政といった将来ビジョンの議論は中々深まらなかった。

政治という生業を構成するのは政策・選挙・政局がある。政局はまさに総裁選がそうだが、自らの政策・ビジョンを実現するための権力闘争。今回は、国政の現場で実際に政策を進めようとするときどのようなプロセスで進むか、自分のやってきた具体例を絡めながらお話します。

政策と一口に言うが、大方針・戦略、法律、政省令、組織、予算など、様々なレベルがあり、それに応じて議論・調整を経てコンセンサスとなる文書をまとめる。関係するアクターは政府、自民、公明、野党、関係団体、マスコミ・世論など多様で、各々に働きかけることで目指す政策を実現できる状況をつくっていく。総理大臣には様々な分野で、様々な意見の人や組織が働きかけるが、総理本人は細かいことは理解していない場合が多い。財務省などは総理の周辺を周到に固めて予算増に

つながる動きを未然にブロックしようとする。安倍政権では、官邸は非財務省の強力なチームで固めて主導権を握った。複数の省庁に関わる政策は普通に働きかけてもまず動かない。同じ省庁の中でも、ある部局の予算を増やそうとすると他の部局が反対して足を引っ張るなど起きる。官邸が主導しても目を配り切らないと換骨奪胎する。党の部会などで案件をしっかりとグリップする、または党に強いチームを作って官邸とも連絡密にして進める。誰かがリーダーシップをとって進める必要。反対工作を見逃さない。文書・条文作りや体制づくり、執行を役所に任せ切らない。総理自身がやりたいと思っていることでも、このプロセスを掌握し関係アクターをうまく動かせないと何も実現できない（石破内閣）。逆に総理でなくともこのプロセスをうまく動かす事ができればかなり大きな仕事も実現できる。

例えば科学技術。経済競争力や安全保障の源泉だが、バブル崩壊後、先端科学技術の予算は主要国に比べて著しく地盤沈下した。ここに強い危機感を持って取り組んできた。

私が主導してつくった「ムーンショット型研究開発制度」というものがある。最先端研究開発を進めるため、4000億円の基金を積んだ。目標は量子コンピューターの開発、核融合発電の実現、AI・ロボティクス、疾患の超早期予測・予防、気象制御による極端風水害の抑制など、実現すれば世の中を変える技術の社会実装。実はこの基金をつくるまで、世界で競争が激化していた量子コンピューターや核融合の開発にはわが国ではほとんど予算がついていなかった。大企業も最先端＝ハイリスクな研究への投資からは手を引き、また日本にはGAFAMのような巨大なリスクマネーを供給する主体もなく、次世代技術の競争からは脱落状態だった。

この制度をつくるために、まず議員立法で根拠法をつくった。そのために主要な野党も説得し、共同提出にこぎつけた。この法律で、政府が先端研究開発へ投資することを定めた。同時に「基金」の造成を可能とした。それ以前の日本の制度では、予算は単年度でしかつけられず、複数年度にまたがる研究開発の予算を一括して手当てできなかったが、これにより初めて可能となった。

また、科学技術の世界では、安全保障上の目的を起点とした研究開発が最大のイノベーションの源泉となっている。コンピューター、ロケット、インターネット、GPS、炭素繊維の複合材、電子レンジや高速道路のETCまでも軍事研究開発から生まれた。まだ市場の存在しない新技術は、民間の投資では回収が見込

めないが、安全保障という切り口なら開発を進めることができ、結果的にできた技術が社会に広がりイノベーションが実現する。しかしわが国では反対派の批判を恐れこの分野が全く手付かずだった。

そこで、同じく議員立法で政府は安全保障に関わる研究開発に投資しなければならないことも併せて規定した。一部の野党から大変強い反発を受けたが、法案提出者として国会答弁にたち法律を通しきった。

こうした法律上の根拠を足場に、政府・与党・国会内で根気強く政策の必要性の理解を広め、財務省をはじめ各役所との折衝を重ね、ムーンショット基金に 4000 億円、経済安全保障研究開発基金 5000 億円、防衛省の先端研究開発制度に毎年 100 億円など、必要な制度をつくり、実際に予算を確保することができた。主要国からかなり出遅れていた重要な先端分野で、アクセルを踏み続ければ先頭に立ちうるところまでは持ってきた。しかしここで手を緩めたら敗ける。

今日は他にも防衛力強化、外交、入国管理・外国人政策、難聴対策のため議員連盟をつくって進めたこと、地方創生や地元事業などの話もしたいと思っていたが、時間が無くなってしまった。

最後に、ドイツの社会学者・思想家であるマックス・ウェーバーはその著書「職業としての政治」の中で、「政治とは、情熱と判断力の二つを駆使しながら、堅い板に力をこめてじわっじわっと穴をくり貫いていく作業である」と喝破している。選挙や国会で政策を訴えるだけでは実現しない。膨大な労力と時間をかけたうえ、政策プロセスを的確にコントロールできて初めて実現する。私自身、まず復活を遂げる必要があるが、必ずこの国にとって必要なことを先頭に立って実現していきたいと思っています。

<今月のお祝い>

会員誕生日	山岸義弘君 金井祐一君 一柳達朗君
夫人誕生日	滝沢久美子様 繁田美香様
結婚記念日	吉田勉君 豊田義継君 新井格君 一柳達朗君 荒井正武君 津藤淳也君 宮部圭太郎君

■回覧、配布物

- ① ロータリーの友 10 月号
- ② 米山記念奨学会事業豆辞典
- ③ 米山学友の群像 Vol. 6
- ④ 第 47 回バギオ訪問交流の旅募集要項
- ⑤ ロータリーリーダーシップ研究会 Part II
- ⑥ ロータリーリーダーシップ研究会
セミナーの日日程変更について
- ⑦ フードバンクいるま活動報告 8 月号
- ⑧ フードバンクいるま 10 月定例会お知らせ
- ⑨ 米山親善大使招聘手続きのご案内
- ⑩ 10/16 入間南合同例会ご案内と出欠表
- ⑪ 10/16 合同ゴルフコンペ出欠表
- ⑫ 地区大会 11/22～23 ご案内と出欠表
- ⑬ 鶴ヶ島メークアップツアー募集
- ⑭ 秋色例会会計報告書
- ⑮ 入間 RC 週報 11. 12 号 ハンさん特別号
- ⑯ 10, 11 月プログラム

<出席報告>

津藤淳也委員長

会員数	出席数	出席率	前週修正率
41 名	30 名	78.00%	-----

事前欠席連絡 2 名

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
 ■Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
 ■例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111
 ■例会日：木曜日 12:30～13:30 ■会報委員長：宇野健一

